



# 関空・海から LCCを狙う JAAP 船上撮影会

JAAPでは関空においても船上撮影会を行います。日時は**2012年3月25日**（予備日4月1日）です。天候等を見定め、出船のGO/NO GOの判断（計画日か予備日か）は前日正午をもって決定します。予備日になる場合にはお知らせします。

今回の**船上撮影会募集人数は10名**、最小催行人数は6名、同行JAAP講師は2名です。

**参加料は15,000円**（用船料・保険料・講習料等）。参加ご希望の方は、事前に事務局（airworks@mua.biglobe.ne.jp）に参加希望の旨メールを下さい。受け入れ決定後、事務局からお知らせしますので、JAAP口座に事前振込をお願いします。

当日の集合場所は、**泉佐野漁業協同組合前**。最寄り駅は南海本線泉佐野駅。タクシーで1,000円程度の距離です。毎日やっている青空市場の近く、とって下さい。自家用車利用の場合は、阪神高速4号湾岸線泉佐野北を出て約1kmほどです。青空市場の駐車場が使えます。

**集合時刻は1000時**とします。首都圏からの日帰りもできなくありません。

出船予定時刻は1020時です。今回の**主たる狙い目はLCC**（格安航空会社）だからです。3月1日から話題のピーチも運航を始めています。就航記念キャンペーン価格は関空ー福岡・札幌が桃1個の250円とか。スカイマークの関空ー羽田・札幌・那覇も3月就航です。関空には、ジェットスター、ジェットスター・アジア、セブ・パフィック、チェジュ、エアブサン、エアアジアX等のLCCが乗り入れており、近く韓国のティーウェイ、JAL系のジェットスター・ジャパンも就航予定となっています。

日曜日の時刻表を勘案し、昼過ぎに一度帰港し、青空市場の海鮮食堂で昼食の後、再出撃します。そして日没まで撮る、という算段です。

関空では一般的な撮影場所は、夕刻にようやく順光となる展望ホール・スカイビューしかありません。空港の北東側に大きく寄っていますから、自由に動ける船上撮影ならではの場所を探して撮りましょう。

春めかしくなる季節とは思いますが、海上での体感温度はかなり低くなります。防寒対策を十分にしてください。厚着をすると、装着義務のあるライフジャケットによりさらに着ぶくれした感じになって動きが悪く



感じられます。そのため船上での移動には十分注意して下さい。

また、小さな船ですから結構揺れます。船酔いが心配な方は、ご自身で対策して下さい。基本的には前の晩はよく睡眠をとっていただくこと。寝不足はてきめんに影響します。なお、トイレは装備されています。

風があると、船が速度を出した時など、うねりや波との角度により、大きく波を被ることがあります。カメラ等機材の防水対策もして下さい。不使用の機材は甲板に置かず、必ずキャビン内に置き、使用機材も基本的に肩や首から下げてください。また海水を被った場合を想定し、すぐ拭き取れるやや柔らかめの紙の束

などを多めに持参されることも必要でしょう。

ちなみに望遠レンズの使用については、風強く波が高い場合など、フルサイズ500mmとなると保持が困難になります。12月16日に試験的に船上撮影を行いました。ガスト32ktの時もあり、横風成分強くゴー・アラウンドする機体も現れました。私は70-200mmズーム1本で押し通しましたが、羽田と異なり水際にフェンスはありませんから、結構短めのレンズで確実に捉えていく方が撮影成果の率がよいように思います。エアボーン直後では、200～300mm程度が適正でしょうか。ターミナルの緩く大きく弧を描く銀屋根など、なかなか興味深い写真的な背景です。

その日は到着機は海側、離陸機が陸側の滑走路を使う運用がされていました。滑走路の方位、太陽の位置、時刻表をよく見て撮影にあたりたいと思います。海の反射は偉大です。こんなダイナミックなレフ板は他にあるか？という逆光ショットも楽しみたいと思います。



那覇にて